2027 摂食嚥下セミナー

摂食嚥下セミナー

講義 ＋ 実習　土日 2日間

義歯の先にある「食べる」へ。歯科からはじめる摂食嚥下支援。

超高齢社会の本邦では、むせや食べこぼし、食事時間の延長など、「食べる」ことに課題を抱える高齢者が増えています。歯科医療者には、歯や義歯だけでなく**口から食べる機能そのものを評価し、支える役割**が求められています。本セミナーでは、摂食嚥下の基礎から評価、訓練、食支援までを、講義と実習を通じて2日間で学んで頂きます。

講義内容

総論 摂食嚥下障害の基礎

- 摂食嚥下のメカニズム
- 加齢と嚥下機能
- 誤嚥性肺炎

評価 摂食嚥下機能の評価と診断

- スクリーニング検査
- 嚥下内視鏡検査（VE）
- 嚥下造影検査（VF）

対応 訓練と食支援

- 間接訓練・直接訓練
- 食形態・とろみ
- 姿勢調整

応用 口腔機能低下症・義歯と摂食嚥下

- 訪問・多職種連携　など

実習内容

- 反復唾液嚥下テスト（RSST）
- 改訂水飲みテスト・フードテスト
- 頸部聴診
- 嚥下内視鏡検査（VE）
- とろみ調整・食形態体験

など

日程　2027年

1日目	調整中（土）	講義	決まり次第お知らせします
2日目	調整中（日）	講義・実習	決まり次第お知らせします

場所　別府歯科
〒813-0044 福岡県福岡市東区千早4-27-1
（西鉄・JR千早駅ロータリー内）

料金　11万円（税込）／人

定員　8名（先着順）

対象　歯科医師・歯科衛生士

メイン講師

谷口 裕重

朝日大学歯学部
摂食嚥下リハビリテーション学分野
教授

講師

鈴木 宏樹　医療法人福和会 高齢者診療部部長

松村 香織　公立八女総合病院歯科口腔外科 歯科部長

中尾 祐　医療法人福和会